

大切な親子の触れ合いの場がスタートしました。

「てつなぎ こみち」の看板を設置しました。

園の門から玄関までの通路を、

親子の触れ合いの場として

「てつなぎ こみち」と呼ぶことに決めました。

親子で手をつなぎ、朝(行き)は

「今日はこども園で何をして遊ぼうか？」

「誰と一緒に遊ぶのかな？」

子どもたちのこども園への期待を引出し、

帰りは「こども園で何をしてきたの？」

「誰と遊んで来たの？」「給食は美味しかった？」

園での様子を話し合う、大切な触れ合いの場とします！

約 50 メートルの区間です。ゆったりと会話をしてみましょう！

また、「ちゅうしゃじょうでは てをつなぎましょう！」

という看板も作成しました。

いまだに、駐車場で保護者の方と手を離し、

勝手に走っていってしまうお子さんの姿を

見掛けます。車が出ようとして

接触しそうに・・・という場面もありました。

万が一の事があつたら取り返しがつきません。

園では繰り返し子ども達に伝えておりますが、保護者の皆様の協力が

が一番です。しっかりお子さんと話をして、駐車内では親子で手を

つなぐことを約束して下さい。

